陶器製防災平板瓦 スーパートライ110タイプ1 屋根材名称 図面番号: 大棟 (F1/F2冠瓦・乾式防水テープ・桟切断瓦) 図面名称 F形1-構12-大-2 【屋根部位】 4.5 大棟 棟際下地詳細(縮尺:1/10) 桟木2段(棟際が切/ルーフィングの張り方 断瓦で納まる場合) 栈木位置 250 250 パッキン付ステンレスねじ75mm 1本/瓦1枚-F1冠瓦又はF2冠瓦※1 ステンレスリング釘#14×50mm (棟下地材固定用) - ハイブリッドリング釘#13×68mm 1本/桟瓦1枚 棟下地材:垂木42×42(防腐処理材) スーパートライF1桟瓦 ドリルにて釘穴あけ 又はPS樹脂瓦桟H40×W30※2 - EPDMシーラー25×20 リブ付BK棟金具50 600mmピッチ又は910mmピッチ※3 - 防水テープ240×18m F 2 冠瓦 4 0 | F 1冠瓦| 切妻 | 5 0 ⋅ 6 0 寄棟 4 0 40 ハイブリッドリング釘#13×68mm -1本/桟瓦1枚 スーパートライF1桟瓦 ルーフィング重ね機芯より250mm 棟木 ステンレスリング釘#14×50mm (棟金具固定用) 片足1本固定(2本) ステンレスリング釘#14×50mm (桟木固定用) 垂木ピッチ 桟木15×30以上(防腐処理材) 縦桟(水抜き機能が桟木、ルーフィングにある場合は必要なし) 改質アスファルトルーフィング -野地板 (構造用合板・パーティクルボード) 厚み12mm・ 垂木 455mmピッチ — 備考:棟換気は図面番号F形1-構12-換-6 (棟換気エアフロー) になります。P-換を使用する場合は、図面番号F形1-構12-換-2を参照してください。 ※1図はF1冠瓦を示しています。※2図は垂木42×42(防腐処理材)を示しています。 ※3防水テープを使用する場合は、600mmピッチを推奨します。 縮尺:1/5 作成年月日: 2022年 2月 1日 第 1 版 株式会社 鶴 弥 Tsuruya